

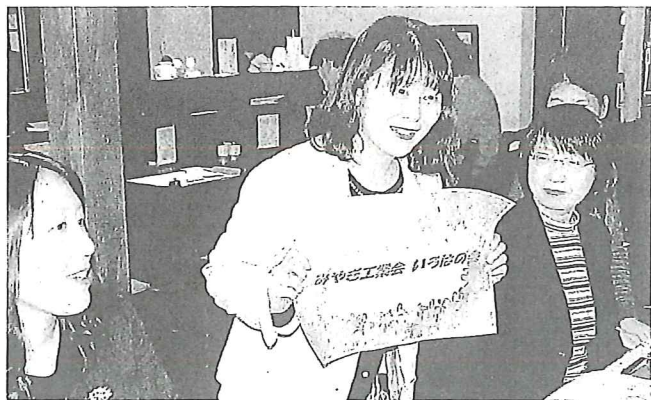
みやぎ工業会 女子部会 ネーミング決定！！

# みやぎ工業会 いろはの会

経 済

(第三種郵便物認可)

河 北 新 報



本格始動した「いろはの会」。山田代表が会合で名称を披露した＝4月、仙台市内

## 宮城の女性経営者連携

### みやぎ工業会に「いろはの会」発足

宮城県内の製造業者などをつくるみやぎ工業会は、会員企業の女性経営者による部会「いろはの会」を発足させた。製造業界では少数派の女性同士でネットワークをつくり、柔軟な感性を組織の活性化につなげていく。

女性社長や東北経済産業局の女性幹部ら30～50代の14人が参加し、1月に活動を始めた。会の名は仙台藩

代表には計測装置開発の祖伊達政宗の長女五郎八

東北電子産業(仙台市)の

山田理恵社長(52)が就任し

(いろは) 姫にちなんだ。工業会によると、会員企業約360社のうち女性社長が

約30社、経営者中心の製造業界で

ケジメ(理系女子)で「男性中心の製造業界で経営者

の夫や親族に先立たれ、を担う悩みは多い。家庭から転身した人はなおさらやまらず就任するケースが多いという。女性同士で話す。

## 少数派の悩み共有

### 柔軟な感性業界に新風

初年度は会員企業の訪問のほか、ビジネスの一線で活躍している女性の講演会を計画する。岩手県の自動車関連産業の女性幹部らでつくる「モノづくりなでしこi wate」との連携など、東北に交流の輪を広げたい考え。女性の起業支援も視野に入れる。

みやぎ工業会の竹淵裕樹理事長(東京エレクトロン宮城会長)は「女性パワーの活用は業界発展の大きな鍵。経営者の高齢化が進む工業会の起爆剤となるよう、活動を支援したい」と話した。